

チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

令和3年1月21日号
鳥栖市立麓小学校
校長 西川 哲也
Tel 0942-83-2013
<https://www.education.saga.jp/hp/fumoto-e/>



ホームページ

SNS、オンラインゲーム等について

先日実施しました「学校評価（保護者アンケート）」の回答の中に、「SNSやオンラインゲームの使い方が気になる」といったご意見がいくつかありました。

ご家庭での状況はいかがでしょうか。SNSやオンラインゲームは、便利で楽しい反面、全国的に様々なトラブルが発生していることも事実です。学校に行き渋る子供の理由の中には、そういったトラブルによる事案も増えているようで、「ゲーム内でいじめられた」「ネット上のグループで仲間外れにされた」「ゲームのアイテムをあげないから口をきいてくれない」「悪口が送られてきたから学校に行きたくない」といった悩みを抱えている子供も多いそうです。また、つい遅くまでSNSやゲームをしてしまい授業中に居眠りをしたり、集中できなかったり、きれやすくなったりする事例もあるようです。

その他、ネット上での言葉づかい（暴言）や課金トラブル、ネット上で知り合った人とのトラブル（誘拐や監禁事件）などもあります。

オンラインゲーム等については、小学生でも楽しめるものはたくさんありますが、場合によってはCEROレーティングマーク（年齢制限分類）がついているものもあります。下記のような13歳以上の子供を対象に作られているゲーム等は、表現内容等で小学生が使うには好ましくないと考えます。

- ・ 荒野行動・・・17歳以上
- ・ PUBG・・・17歳以上
- ・ フォートナイト・・・15歳以上
- ・ Tik Tok・・・13歳以上 など



更に、上に挙げたような問題は、トラブルが起こっても見つかりにくいという側面があります。

ぜひ今一度、ご家庭でのスマホやゲーム等に関する使用状況をご確認ください。「みんなもやっている

から」と子供が言っただけで何となくやっている、決めたルールを守れなくなっているというご家庭もあるのではないかと心配です。SNSやゲームを許可するのか。許可する場合、それを使う場所や時間はどうするのかなど、ご家庭でしっかり話し合っただけでルールを決めることが大切です。そしてルールを決めたら、家族で協力することも大事です。ある雑誌では、『「ゲームはリビングでさせる」「寝る前に家族全員のゲーム機やスマホなどはリビングの机に置く」という方法が効果的』と紹介されていました。参考にしてください。

これからの時代を生き抜かなければならない子供たちにとってネットの世界に触れることは必要不可欠なことです。また世の中の仕組みやコミュニケーション能力が未発達な子供たちに、いかに適切に利用する能力を身に付けさせるかは、私たち大人が一緒になってきちんと考えさせていくべきことだと思います。



薬物乱用防止教室（6年生）



麓刑務所の方をお招きして



薬物の怖さを学びました

1/14(木)に麓刑務所の刑務官の方をお招きして6年生の薬物乱用防止教室を行いました。コロナ禍に配慮しリモート形式による講座となりましたが、薬物使用者の統計的なデータや薬物が身体に与える影響、薬物依存の怖さなどについて、たいへん分かりやすくお話いただきました。

授業後の子供たちの感想には、「今日の授業で薬物の危険さが分かりました」とか「自分は絶対薬物とは関わりたくない」「誘われてもきっぱり断ろう」といった言葉が多く書かれていました。

ようこそ先輩（6年生）



中学校生活に興味津々



テレビ取材もありました

1/15(金)には、6年生が、この春からの中学校生活への不安を解消するために、鳥栖西中学校からのオンライン動画で学習や部活について学ぶ「ようこそ先輩」の授業が行われました。

初めに中学生が、中学校の授業や先生、校則などについて紹介し、そのあと、あらかじめ小学生から寄せられた質問(50問)一つ一つ丁寧に答えてもらいました。また、その場で小学生の代表児童が「こわい先生は誰ですか」などと質問すると教室は笑いに包まれていました。

どの子も中学校生活への期待感を大きく膨らませて卒業していったほしいと願っています。

災害時の避難学習（放送）

1/18(月)、今は全校児童が一ヶ所に集まった避難訓練を実施しにくい状況ですので、放送による災害時の避難学習を行いました。

担当の先生から、まず26年前の阪神淡路大震災



担当の先生からのお話

での被害について紹介がありました。そして、もし火災等が起こったら煙から逃げることや先生の指示に従うこと、「お・か・し・も」の約束を守ることなどがとても大切であることが伝えられました。各教室では、それぞれに静かに聞き入ったり自分なりにメモを取ったりする子供たちの姿が見られました。